

平成28年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年7月31日

上場会社名 フジ住宅株式会社

上場取引所 身

コード番号 8860 URL <u>http://www.fuji-jutaku.co.jp/</u>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 宮脇 宣綱 (氏名) 石本 賢一

TEL 072-437-9010

問合せ先責任者(役職名)取締役IR室長 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	18,431	8.7	495	△31.1	461	△34.7	295	△39.9
27年3月期第1四半期	16,952	△13.2	719	△42.0	706	△42.3	491	△34.4

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 344百万円 (△33.5%) 27年3月期第1四半期 517百万円 (△26.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
28年3月期第1四半期	8.19	8.18
27年3月期第1四半期	13.67	13.64

(2) 連結財政状態

(=) RE(IAX) 53 (700)							
	総資産	純資産	自己資本比率				
	百万円	百万円	%				
28年3月期第1四半期	94,363	26,271	27.8				
27年3月期	93,958	26,382	28.0				

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 26,216百万円 27年3月期 26,326百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭					
27年3月期	_	13.00	_	13.00	26.00					
28年3月期	_									
28年3月期(予想)		13.00	-	13.00	26.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	43,200	22.9	2,100	40.1	2,000	35.2	1,300	33.5	35.99
通期	88,000	10.6	4,800	10.0	4,600	6.4	3,000	8.8	83.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

今回、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 :無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	36,849,912 株	27年3月期	36,849,912 株
28年3月期1Q	727,728 株	27年3月期	749,728 株
28年3月期1Q	36,107,059 株	27年3月期1Q	35,978,182 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※実績 P認め過めな利用に関する記述時、その他特記事項 (将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その 達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及 び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの 将来予測情報に関する説明」をご覧ください。 (四半期決算補足説明資料の入手方法について) 四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたしております。

添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1)四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報等)	8
4.	補足情報	9
	販売及び契約の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による経済政策や金融政策の効果を背景に良好な企業収益や雇用・所得状況の改善に伴い、個人消費は消費税増税後の落ち込みから緩やかに持ち直してきました。

不動産業界におきましては、史上最低水準の住宅ローン金利や住宅取得支援税制などが後押しとなって、都心部の分譲マンション販売が好調となりましたが、地価の上昇や建築コストの高止まりにより、地方の住宅販売はいまだ消費税増税後における需要の回復には至っておりません。

当社グループ(当社及び連結子会社)の当第1四半期連結累計期間の売上高及び各段階利益の数値は期初の予想を上回る良好な結果となりました。

+>+>	业 等 1 m 平 期 串 社 田 計 期 間 a	D期初業績予想に対する実績は以下のとおりであります。
/£ 20.	当弟 四半期連結案計期間()	り期初美額で怨に対する手續に以下のとおりであります。

						当第1四半期連結累計期間			1. 4. 1. 4. E	
						実	績	期初業績予想	増加額	
受	注	契	約	高	(百万円)		19, 863	16, 900	2, 963	
売		上		高	(百万円)		18, 431	16, 837	1, 594	
営	業		利	益	(百万円)		495	285	210	
経	常		利	益	(百万円)		461	247	214	
親会四半	会社株 :	主に 当期		する 利益	(百万円)		295	161	134	

セグメントの業績は、次のとおりであります。

分譲住宅セグメントにおいては、当第1四半期連結累計期間の自由設計住宅及び分譲マンションの受注契約戸数は合計200戸(前年同期は243戸)、受注契約高は6,907百万円(前年同期比11.6%減)となりました。当連結会計年度における新規供給の戸建プロジェクトが7月から10月頃に集中するため、当第1四半期連結累計期間中は、前連結会計年度からの販売現場の残戸販売の消化に注力いたしました。そのため、受注契約戸数は前年同期に比べ減少することになりました。なお、当セグメントの業績は、自由設計住宅の引渡しが136戸(前年同期は125戸)、分譲マンションの引渡しが15戸(前年同期は26戸)となり、売上高は5,482百万円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益は285百万円(前年同期比35.1%増)となりました。

住宅流通セグメントにおいては、前第1四半期連結累計期間に比べ中古住宅の受注契約高は1,058百万円増加し6,614百万円(前年同期比19.1%増)となりました。当セグメントの業績は、中古住宅の引渡戸数が79戸の増加となり、新築建売住宅の引渡戸数が17戸の増加となったため、売上高は7,342百万円(前年同期比33.5%増)となり、セグメント利益は242百万円(前年同期比257.4%増)となりました。

土地有効活用セグメントにおいては、当第1四半期連結累計期間の受注が好調に推移し、「賃貸住宅等建築請負」の受注契約高は19件1,856百万円(前年同期比93.5%増)、「個人投資家向けー棟売賃貸アパート」の受注契約高は30棟3,520百万円(前年同期比84.8%増)と大幅に増加しました。一方、当セグメントの業績は、当第1四半期連結累計期間の「賃貸住宅等建築請負」の引渡しが大幅に減少したため、売上高は2,599百万円(前年同期比25.0%減)に留まり、その結果、セグメント利益は76百万円(前年同期比83.3%減)となりました。

賃貸及び管理セグメントにおいては、主として土地有効活用事業にリンクした賃貸物件及び分譲マンション引渡しに伴い管理物件の取扱い件数が増加したことと、中古住宅アセット事業による中古賃貸物件の増加により、当セグメントの売上高は2,873百万円(前年同期比12.3%増)となりましたが、コンピューター投資費用や集客費等の営業費用の一時的な増加により、セグメント利益は180百万円(前年同期比10.8%減)となりました。

注文住宅セグメントにおいては、当第1四半期連結累計期間の受注契約高は206百万円(前年同期比49.4%増)となり、引渡し戸数は5戸(前年同期は6戸)、売上高は133百万円(前年同期比5.5%増)、セグメント利益は14百万円(前年同期比30.7%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、期初の予想を上回る良好な結果となりましたが、前年同期比較におきましては利益面で減少することとなりました。その結果、売上高は18,431百万円(前年同期比8.7%増)となり、営業利益は495百万円(前年同期比31.1%減)、経常利益は461百万円(前年同期比34.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は295百万円(前年同期比39.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は94,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ404百万円増加しました。

流動資産は83,181百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の減少額100百万円、繰延税金資産の減少額125百万円及びその他流動資産の増加額157百万円を反映したものであります。固定資産は11,182百万円となり、前連結会計年度末に比べ485百万円増加しました。これは主として、有形固定資産の増加額420百万円及び投資その他の資産の増加額62百万円を反映したものであります。

流動負債は28,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ512百万円の増加となりました。これは主として、短期借入金の増加額2,464百万円、支払手形・工事未払金の減少額1,207百万円及び未払法人税等の減少額1,198百万円を反映したものであります。固定負債は39,375百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円の増加となりました。これは主として、長期借入金の減少額3百万円及び繰延税金負債の増加額8百万円を反映したものであります。

純資産は26,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円の減少となりました。これは、配当金の支払による減少額469百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加額295百万円及びストック・オプションの行使に係る自己株式の処分による増加額15百万円を反映したものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の28.02%から27.78%とわずかに減少する結果となりました。

(注) コミットメントライン等による借入可能枠

当社グループにおいては、運転資金及び中古住宅等の取得資金の効率的な調達を行うため、取引銀行と当座 貸越契約及びコミットメントライン契約並びにコミット型シンジケートローン契約を締結しております。当第 1四半期連結会計期間末の借入未実行残高等は次のとおりであります。

	当第1四半期連結会計期間末 (平成27年6月30日)
当座貸越極度額及びコミットメントラインの総額	7,500,000千円
借入実行残高	5, 200, 000
差引額	2, 300, 000
コミット型シンジケートローンの借入可能枠	2, 768, 380千円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成27年4月30日に公表いたしました平成28年3月期の第2四半期累計期間の業績予想(連結・個別)を修正しております。詳細につきましては、本日(平成27年7月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(中四:111)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 614, 076	8, 513, 536
完成工事未収入金	58, 533	54, 186
販売用不動産	19, 270, 354	18, 434, 426
仕掛販売用不動産	15, 711, 446	18, 663, 825
開発用不動産	37, 081, 531	34, 933, 613
未成工事支出金	66, 663	86, 694
貯蔵品	35, 325	38, 601
繰延税金資産	516, 293	390, 682
その他	1, 938, 188	2, 095, 455
貸倒引当金	△30, 332	$\triangle 29,740$
流動資産合計	83, 262, 082	83, 181, 280
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 475, 474	3, 579, 079
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	149, 607	167, 695
土地	5, 670, 872	5, 959, 189
リース資産(純額)	6, 138	5, 121
建設仮勘定	12, 394	24, 299
有形固定資産合計	9, 314, 486	9, 735, 384
無形固定資産	69, 205	71, 763
投資その他の資産		
投資有価証券	649, 098	707, 292
長期貸付金	87, 349	84, 082
その他	577, 907	587, 195
貸倒引当金	$\triangle 1,502$	△3, 543
投資その他の資産合計	1, 312, 853	1, 375, 027
固定資産合計	10, 696, 545	11, 182, 176
資産合計	93, 958, 627	94, 363, 457

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	3, 574, 261	2, 366, 748
電子記録債務	423, 982	712, 381
短期借入金	16, 288, 098	18, 752, 920
1年内償還予定の社債	260, 000	160, 000
リース債務	3, 189	2, 682
未払法人税等	1, 254, 569	56, 116
前受金	3, 515, 582	4, 132, 385
賞与引当金	173, 400	66, 770
その他	2,710,911	2, 466, 150
流動負債合計	28, 203, 996	28, 716, 155
固定負債		
長期借入金	39, 127, 360	39, 123, 906
リース債務	3, 440	2,848
繰延税金負債	14, 650	22, 778
再評価に係る繰延税金負債	55, 465	55, 465
その他	170, 950	170, 950
固定負債合計	39, 371, 865	39, 375, 948
負債合計	67, 575, 862	68, 092, 104
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 872, 064	4, 872, 064
資本剰余金	5, 557, 016	5, 565, 648
利益剰余金	16, 057, 953	15, 884, 377
自己株式	△225 , 409	△218 , 794
株主資本合計	26, 261, 625	26, 103, 295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7, 110	41, 416
土地再評価差額金	72, 084	72, 084
その他の包括利益累計額合計	64, 974	113, 501
新株予約権	56, 166	54, 556
純資産合計	26, 382, 765	26, 271, 352
負債純資産合計	93, 958, 627	94, 363, 457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(十匹: 111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	16, 952, 165	18, 431, 803
売上原価	13, 968, 880	15, 538, 395
売上総利益	2, 983, 284	2, 893, 407
販売費及び一般管理費		
販売手数料	286, 405	309, 282
広告宣伝費	454, 645	400, 543
販売促進費	15, 832	28, 375
給料及び賞与	636, 285	651, 128
賞与引当金繰入額	33, 141	32, 660
貸倒引当金繰入額	2, 383	2, 405
事業税	9, 400	14, 700
消費税等	84, 902	155, 337
減価償却費	19, 980	21, 288
賃借料	96, 855	99, 155
その他	624, 101	682, 768
販売費及び一般管理費合計	2, 263, 935	2, 397, 647
営業利益	719, 349	495, 759
営業外収益	,	
受取利息	566	489
受取配当金	13, 673	14, 538
受取手数料	35, 729	34, 993
違約金収入	7,000	9, 277
その他	30, 083	15, 423
営業外収益合計	87,051	74, 722
営業外費用		
支払利息	90, 815	98, 723
その他	8,639	10, 219
営業外費用合計	99, 454	108, 943
経常利益	706, 946	461, 539
特別損失		
固定資産売却損	33, 555	_
固定資産除却損	58	_
特別損失合計	33, 614	_
税金等調整前四半期純利益	673, 332	461, 539
法人税、住民税及び事業税	59, 300	41, 740
法人税等調整額	122, 072	124, 072
法人税等合計	181, 372	165, 812
四半期純利益	491, 960	295, 726
非支配株主に帰属する四半期純利益		
親会社株主に帰属する四半期純利益	491, 960	295, 726
100 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	101,000	200,120

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(1 = 1147
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	491, 960	295, 726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25, 851	48, 526
その他の包括利益合計	25, 851	48, 526
四半期包括利益	517, 811	344, 253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	517, 811	344, 253
非支配株主に係る四半期包括利益		_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

			A =1			
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	合計
売上高						
外部顧客への売上高	5, 299, 312	5, 500, 113	3, 465, 991	2, 560, 307	126, 440	16, 952, 165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_
計	5, 299, 312	5, 500, 113	3, 465, 991	2, 560, 307	126, 440	16, 952, 165
セグメント利益	211, 736	67, 757	454, 045	201, 878	10, 747	946, 165

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	946, 165
セグメント間取引消去	13, 900
全社費用 (注)	△240, 716
四半期連結損益計算書の営業利益	719, 349

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	t					(十四・111)
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	合計
売上高						
外部顧客への売上高	5, 482, 558	7, 342, 089	2, 599, 791	2, 873, 951	133, 412	18, 431, 803
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_
計	5, 482, 558	7, 342, 089	2, 599, 791	2, 873, 951	133, 412	18, 431, 803
セグメント利益	285, 979	242, 155	76, 041	180, 022	14, 047	798, 245

フジ住宅(株)(8860)平成28年3月期 第1四半期決算短信

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	798, 245
セグメント間取引消去	14, 700
全社費用 (注)	△317, 186
四半期連結損益計算書の営業利益	495, 759

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

4. 補足情報

販売及び契約の状況

① セグメント別連結売上高

セグメントの名称	(自平)	半期連結累計期間 成26年4月1日 成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		
	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)	
分譲住宅					
自由設計住宅	125戸	4, 684, 109	136戸	5, 019, 145	
分譲マンション	26戸	615, 202	15戸	420, 771	
土地販売	$-m^2$	_	676 m²	42, 641	
計	151戸 -㎡	5, 299, 312	151戸 676㎡	5, 482, 558	
住宅流通					
中古住宅	305戸	5, 086, 231	384戸	6, 483, 509	
建売住宅	14戸	388, 118	31戸	858, 461	
土地販売等	256 m²	25, 764	$-m^2$	119	
計	319戸 256㎡	5, 500, 113	415戸 一㎡	7, 342, 089	
土地有効活用					
賃貸住宅等建築請負	13件	1, 973, 306	4件	942, 394	
個人投資家向け一棟売賃貸アパート	13棟	1, 492, 684	15棟	1, 657, 397	
計	13件 13棟	3, 465, 991	4件 15棟	2, 599, 791	
賃貸及び管理	_	2, 560, 307	_	2, 873, 951	
注文住宅					
注文住宅建築請負	6戸	126, 440	5戸	133, 412	
슴計	476戸 256㎡ 13件 13棟	16, 952, 165	571戸 676㎡ 4件 15棟	18, 431, 803	

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2. 住宅流通事業セグメントの「土地販売等」は、土地販売及び仲介手数料収入であります。
 - 3. 土地有効活用セグメントの「数量」欄は完成引渡数量を示しております。

② セグメント別受注契約実績

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)			
		期中契約高		期末	期末契約残高		期中契約高		期末契約残高
		数量	金額 (千円)	数量	金額 (千円)	数量	金額 (千円)	数量	金額 (千円)
分譲信	主宅								
自自	由設計住宅	159戸	5, 731, 647	406戸	14, 895, 177	148戸	5, 352, 990	450戸	16, 718, 167
分記	策マンション	84戸	2, 081, 005	301戸	7, 579, 240	52戸	1, 504, 104	183戸	5, 254, 311
土井	也販売	$- m^2$	_	$-m^2$	_	677 m²	50, 259	185 m²	12, 493
	計	243戸 一 m²	7, 812, 653	707戸 - m²	22, 474, 417	200戸 677㎡	6, 907, 354	633戸 185㎡	21, 984, 972
住宅法	 充通								
中市	中古住宅		5, 555, 656	135戸	2, 368, 983	393戸	6, 614, 284	154戸	2, 647, 533
建売住宅		28戸	773, 333	33戸	903, 613	28戸	757, 919	41戸	1, 097, 731
土井	也販売等	$-m^2$	1, 564	$-m^2$	_	$- m^2$	119	$-m^2$	_
	計	353戸 − m²	6, 330, 553	168戸 − m²	3, 272, 596	421戸 一 m²	7, 372, 322	195戸 - m²	3, 745, 265
土地和									
賃賃	貸住宅等建築請負	7件	959, 225	_	6, 197, 984	19件	1, 856, 542	_	7, 383, 780
	人投資家向け一棟売賃貸 パート	19棟	1, 904, 684	_	4, 195, 000	30棟	3, 520, 502	_	10, 150, 000
	計	7件 19棟	2, 863, 909	_	10, 392, 984	19件 30棟	5, 377, 044	_	17, 533, 780
注文值	主宅								
注:	注文住宅建築請負		138, 346	20戸	446, 202	8戸	206, 684	19戸	432, 967
	승카	602戸 -㎡ 7件 19棟	17, 145, 462	895戸 — m²	36, 586, 200	629戸 677㎡ 19件 30棟	19, 863, 406	847戸 185㎡	43, 696, 985

- (注) 1. 期中契約高に記載された金額は、期中契約高と期中解約高を純額表示しております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考)

通期セグメント別連結売上高予想

区分	通期予想 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)				
	数量	金額(百万円)	構成比(%)		
分譲住宅					
自由設計住宅	663戸	25, 140	28. 6		
分譲マンション	256戸	7, 430	8. 4		
小計	919戸	32, 570	37. 0		
住宅流通					
中古住宅	1,335戸	22, 080	25. 1		
建売住宅等	134戸	3,700	4. 2		
小計	1,469戸	25, 780	29. 3		
土地有効活用					
賃貸住宅等建築請負	39件	4,800	5. 5		
個人投資家向け一棟売賃貸アパート	115棟	12, 450	14. 1		
小計		17, 250	19. 6		
賃貸及び管理		11,830	13. 5		
注文住宅	26戸	570	0.6		
合計	2,414戸 39件 115棟	88, 000	100. 0		